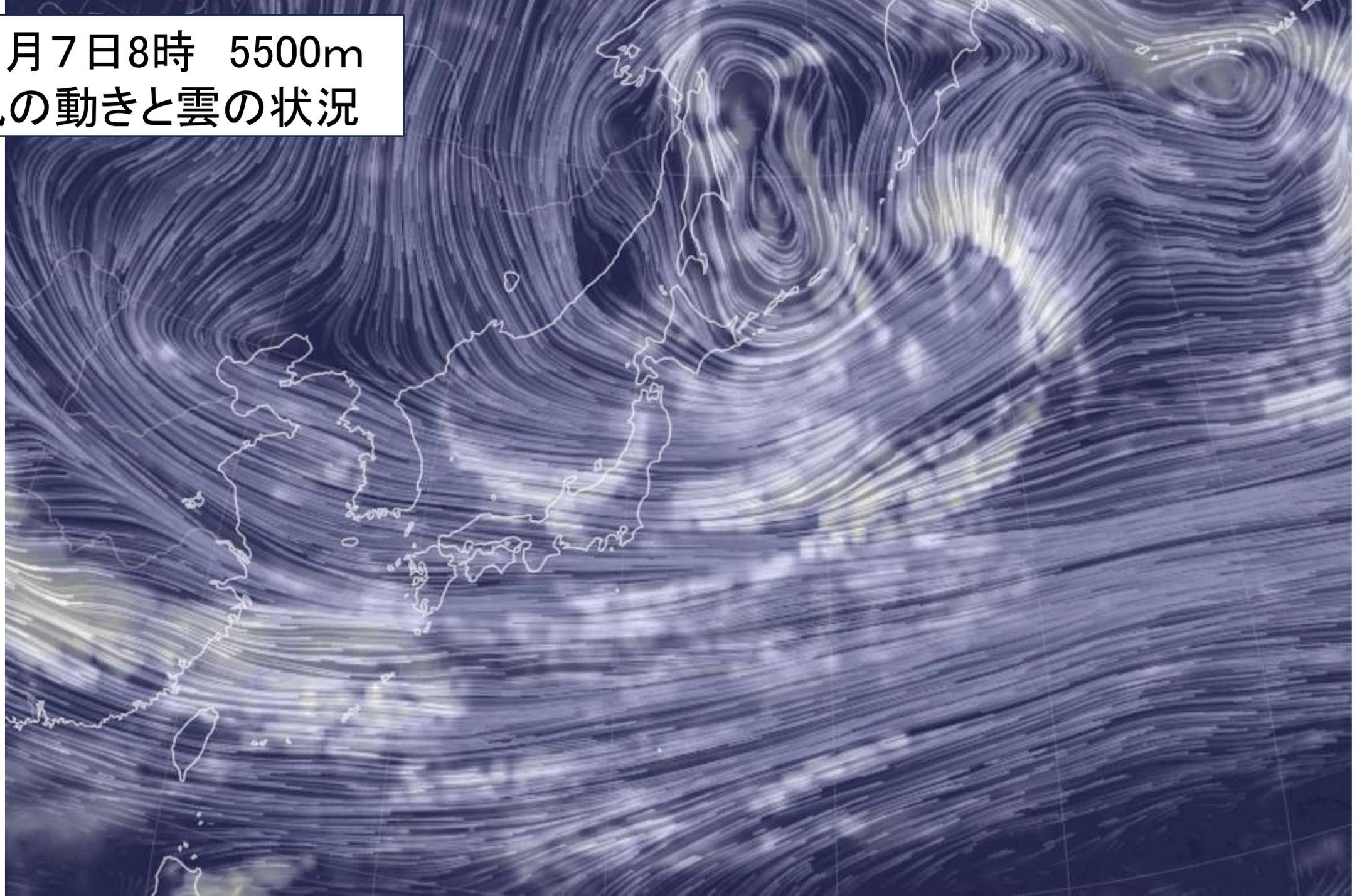


世界を知る

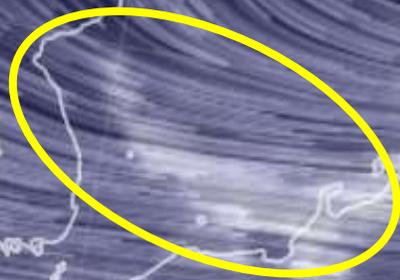
2024.12.13

12月7日8時 5500m
風の動きと雲の状況

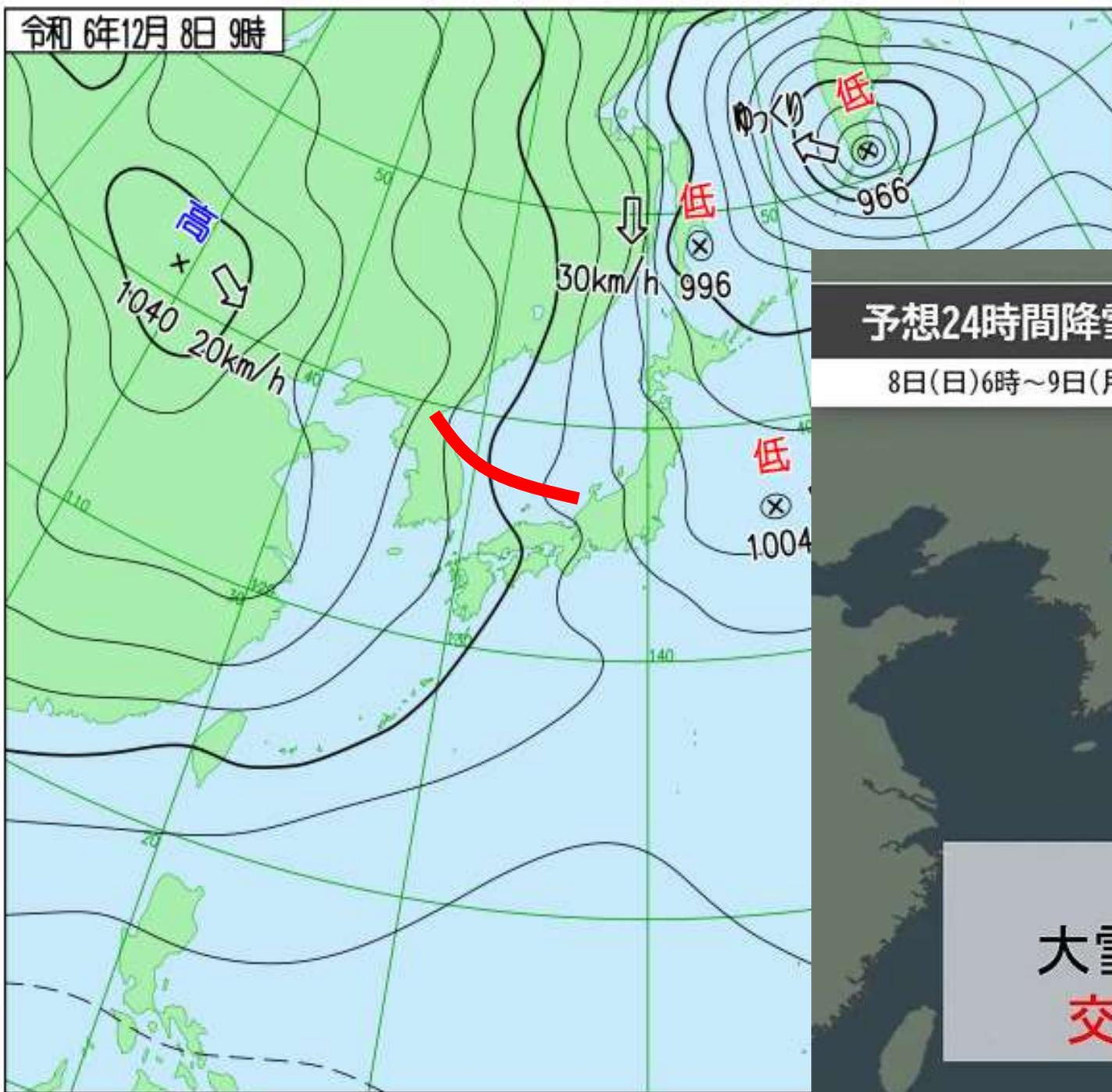


日本海寒気団収束帯

JPCZ



令和 6年12月 8日 9時



日本海側の大雪を注意する天気図と降雪量予報

予想24時間降雪量

8日(日)6時~9日(月)6時



日本海側
大雪・ふぶきによる
交通障害に注意

JPCZは線状降水帯の冬版

- 冬季に日本海側で見られる気団のぶつかり合う事により発生する大雪をもたらす帯状の降雪帯
- 北朝鮮の白頭山周辺を起点に全長1000Kmに達する
- 対馬海流がもたらす水蒸気に寒気団がぶつかることによって形成される
- 年間に数回から十数回発生すると言われている
- 今年は日本海の海水温が高いためJPCZの発生回数が多いのではないかと考えられている
- 現状 湿雪による大雪 > 重いので厄介

日本被団協 ノーベル平和賞 授賞式 海外の反応は

ノルウェーの首都オスロでは10日、市内でノーベル平和賞の授賞式のパブリックビューイングが行われ、多くの市民などが日本被団協の受賞を見ようと訪れました。このうちノーベル平和賞の歴代受賞者を紹介している「ノーベル平和センター」には事前に予約した家族連れや旅行者などおよそ80人が訪れ、大型スクリーンで授賞式を視聴しました。

式典で3人の代表委員にノーベル賞のメダルが手渡されると、訪れた全員が立ち上がって拍手を送り、目に涙を浮かべる人もいました。続く田中熙巳さんの受賞演説では会場は静まり返り、核兵器廃絶の訴えをメモをとりながら聞く人もいました。

演説について、地元の男性は「ことばに力があつた。人々の関心が高まったことで、今後ロシアがウクライナに対し核兵器を使うのは難しくなったと思う」と話していました。

フランスから訪れたという女性は「きょう聞いたことすべてにとっても感動した。人類は過去にひどいことをしたと思うので、将来は改善できることを願っている」と話し、核兵器廃絶への思いを新たにしていました。

パブリックビューイングには、国際交流のためノルウェーを訪れている広島県福山市の高校生10人余りも参加し、生徒の1人は「被爆者の話を聞いた私たちが次の世代に向けていろいろな行動をとり、正しい情報を伝えていかないといけない」と話していました。

- 12月10日 ノーベル平和賞 授賞式が行われた
- 二度と核兵器が使われることの無い世界を
- 核兵器使用への抑止力
- 式典後も多くの人たちが賞賛していた
- 米英仏の大使は参加
- 中露の大使は不参加
- 原爆投下後79年以上経ち 被害者の高齢化が進み後を引きつくる人達が重要

アメリカで進む大麻の合法化

- 2024年3月、アメリカの24の州および首都において、大麻の娯楽目的使用および医療目的使用が合法化
- 14州で医療目的の大麻使用が認められる
- ニューヨーク州も合法化されている
- 税金が高いため無許可店舗が増加 > 税収期待だった
- 植物由来の大麻と合成大麻が混在
- 大麻による健康被害など周知徹底をしている
- 誤用による死者も増加している
- ニューヨークの町中に大麻臭が広がる状況

尹大統領自論を変えず

・尹大統領が国民に持論を展開

・自らの判断に間違いはない

・>徹底的に戦う

・昨日弾劾訴追提出

・与党も大統領権限を止めるため賛成へ

・全員が賛成ではない

・尹大統領は国民の声が聞こえないのか

尹氏、早期退陣応ぜず 韓国弾劾巡り乱れる与党

韓国の尹錫悦大統領は12日の談話で「非常戒厳」の宣布を正当化し、早期退陣に応じない意思を明らかにした。与党の代表は早期退陣による事態收拾を断念し、弾劾訴追案に賛成するよう所属議員に呼びかけたが、党内には反発もあり、14日に予定される採決の直前まで駆け引きが続きそうだ。

▼1面参照



韓国のソウル駅で12日、尹錫悦大統領の談話を放映するテレビ画面を見る市民＝A P

「今の状況を反省するのではなく正当化し、事実上、内乱を自白する趣旨の内容だった」。保守系与党・国民の力の韓東勳代表は12日、議員総会で尹氏の談話を批判。「党として弾劾に賛成しよう」と呼びかけた。

前回の弾劾案が採決される直前の7日午前、尹氏は自身の任期も含めて今後の政局安定策を与党に一任する、との談話を発表。与党議員の大多数が採決を欠席し、弾劾案は不成立となった。

2016年の朴槿恵大統領の弾劾案の採決では多くの与党議員が賛成に回り、保守が分裂した「トラウマ」もあり、弾劾は避けたい心理も後押しした。その後、与党側

「アンチ・イーロン・テスラ・クラブ」マスク氏がトランプ支持を表明しテスラブランドに影響、所有者らが不満を示すステッカーを貼り始める

テスラ最高経営者のイーロン・マスクCEOがドナルド・トランプ米次期大統領の最側近として急浮上している中、テスラ車所有者らの間でマスクへの不満を表すステッカーを車に貼る行為が流行している。9日（現地時間）フィナンシャル・タイムズ（FT）によると、一部のテスラ車所有者が「イーロンが狂う前にこのステッカーを買った」という文言のステッカーを車に貼っている。テスラは先月5日に行われた米大統領選でトランプ次期大統領を積極的に支持し、その後トランプ政権第2期目で新設された「政府効率化省（DOGE）」の共同責任者にも指名された。

テスラは米国最大の電気自動車メーカーとして、これまで気候変動対策に取り組む環境配慮型のイメージや進歩的なブランドとして認識されてきた。しかし、マスク氏の右傾化により、こうしたブランドイメージに悪影響が及んでいるようだ。テスラ車所有者たちは、マスク氏の政治的立場により「テスラブランド」の利用に抵抗感を覚えている。FTは「マスク氏が自身のSNS『X』で、ますます右翼的で陰謀論的な立場を取り、トランプ陣営に2億ドル（約303億円）以上を投資したことで、一部の所有者がブランドに冷めている」と報じた。

- トランプ氏の側近として注目されているイーロン・マスク氏に不満
- マスク氏がCEOを務めるテスラの車の所有者がブランドイメージに悪影響を与えらるるとして批判
- 自分の車にステッカーを貼る
- アンチ・イーロン・テスラ・クラブ
- 地球温暖化に逆行する
- 高級車購入層 > 民主党

ロシア軍が占領しているウクライナの領土



- ロシア軍が占領
- ▨ ロシア軍が一部占領
- ▨ ウクライナ軍が一部前進
- ロシアは2014年にクリミアを占領
- ウクライナ軍が維持・奪還
- ロシアが支配を主張

- 12月11日 ロシア軍は東南部戦線で攻勢をかける
- 数か月攻勢をかけていた**ドニロフ**市のウクライナ軍防衛拠点を破壊
- 更に西進する勢い
- **ドニロフ**はウクライナ軍の補給路の要衝
- ここを失うのは痛手
- ロシアは占領地拡大に躍起になっている

東京では分からないことでした

- 兵庫県知事選挙の問題が今後どうなるのか
- 公職選挙法違反になるのか
- NHK党の立花さんの選挙ポスターがどんなものか分かりました

兵庫 兵庫県知事選挙

きじま

ひろつぐ

兵庫県 大阪府を合併する
関西州構想
播磨/丹波/但馬/淡路で
4大市構想



選挙区 兵庫1区

年齢 58歳

職業 元兵庫県知事

所属 無所属

選挙区 兵庫1区

年齢 58歳

職業 元兵庫県知事

所属 無所属

兵庫 兵庫県知事選挙

福本しげゆき

ひくもと しげゆき

兵庫県 大阪府を合併する
関西州構想
播磨/丹波/但馬/淡路で
4大市構想



選挙区 兵庫1区

年齢 58歳

職業 元兵庫県知事

所属 無所属

選挙区 兵庫1区

年齢 58歳

職業 元兵庫県知事

所属 無所属

兵庫 兵庫県知事選挙

さいとう元彦

さいとう げん

兵庫の躍動を
止めない!

47歳 兵庫県出身
元兵庫県知事



選挙区 兵庫1区

年齢 47歳

職業 元兵庫県知事

所属 無所属

兵庫 兵庫県知事選挙

清水貴之

しみず たかゆき

対話と信頼で改革を
実現



選挙区 兵庫1区

年齢 47歳

職業 元兵庫県知事

所属 無所属

8

明石市長の
パワーハ?
を思い出せ!

本当に前知事は悪人
だったのでしょか?



くらし、安心、
支える県政

1 県民の声を聞き、
議員が力発揮の県政へ

2 なによりいのち、くらしを
大切にする県政へ

医師

兵庫県保険医協会理事

おおさわ 芳清



対話と信頼で改革を
実現

いなむら

和 美

混乱に終止符を!
今こそ、新しい兵庫へ!



選挙区 兵庫1区

年齢 47歳

職業 元兵庫県知事

所属 無所属

東京では分からないことでした

- 兵庫県知事選挙の問題が今後どうなるのか
- 公職選挙法違反になるのか
- NHK党の立花さんの選挙ポスターがどんなものか分かりました
- このポスターを見る限り自分が兵庫県知事になるということを想定していないことが分かります
- 都知事選挙の時にポスター張り出し部分に無関係のポスターを貼る権利を売るという行為と同様

立花氏の人集め

- 右のSNSを利用した人集めの方法が分かります
- こうしたことが繰り返されると選挙というものが変わって行くという事になります。
- 街頭演説の妨害をしたということで訴えられた「つばさの党」も立花氏の影響を受けているといわれています

立花候補より

本日最初の街頭演説の場所はこちら！

神戸市

最寄駅は、地下鉄 から徒歩15分くらいかな？

百条委員会 奥谷謙一 委員長の事務所前で、街頭演説します！14時30分から 立花孝志は嘘つき政治家を許さない！

近くやから行こ

「確証までは得られなかった」 齋藤元彦知事の パワハラ疑惑 兵庫県が調査結果を発表

兵庫県の齋藤元彦知事のパワハラ疑惑や贈答品受領疑惑などが文書で告発された問題を巡り、県は11日、文書を作成した元県幹部の男性＝7月に死亡＝による内部通報を受けた調査結果を発表した。齋藤氏による職員へのパワハラ疑惑については、強く叱責されたと認識する職員がいたものの「確証までは得られなかった」と結論づけた。内部通報を受けた調査結果は通常、発表しないが、県は社会的な関心が高い重大事案だとして公表した。告発文書には、齋藤氏が職員にパワハラをした▷齋藤氏が複数企業から贈答品を受領した▷齋藤氏が初当選した令和3年知事選で県幹部が事前運動をしたーなどの疑惑を7項目にわたり記載。男性は報道機関などに文書を配布後、県の内部通報窓口にも文書の一部の内容を通報していた。この通報を受け、県の担当部署や公益通報委員会の弁護士が7月までに関係者らへの聞き取り調査などを実施。その結果、齋藤氏は職員に対して強い口調で指導することがあったが、パワハラと認識した職員は確認できず、「パワハラと認められる事案があったとの確証までは得られなかった」とした。また、贈答品受領については、これまで個人の判断に委ねる余地があったとする一方、貸与期間を定めた書類などが不在のため「貸与を装った贈与と誤解を受けたケース」もあったとした。

- 齋藤知事のパワハラ問題の調査結果

- 県の発表が出される

- パワハラ[○]の確証を得る事は出来なかった

- 無かったという事ではない

- 贈答品受領についても誤解を招くような事も



- 知事は調査結果に基づく是正措置を踏まえた改善策

短期間で激変したシリア情勢

- シリアは50年以上アサド親子が支配してきた
- 秘密警察が国民を監視してきた
- 体制批判をすることは出来ない
- 自由な報道できず
- ロシアやイランが支えてきた
- 国内には様々な反政府グループが存在

シリア政権崩壊アサド氏亡命

首都制圧 反体制派の統治焦点

10年以上にわたる内戦が続いてきたシリアで、反体制派が8日、首都ダマスカスを制圧し、「アサド政権を打倒した」と発表した。ロシア国営タス通信は同日夜、大統領を辞任したアサド氏と家族がモスクワに到着し、亡命したと報じた。父子2代で半世紀以上に及んだ独裁統治は、反体制派の進攻開始からわずか11日で崩壊。今後の展開次第では大国や周辺国を巻き込み、中東のみならず国際情勢の躍進につながる恐れもある。

▼2面▶
 19面▶ 国際社会の役割は
 12面▶ 社説
 31面▶ 留学生の願い

大国巻き込み混迷の恐れ

力もいる。主導権争いが激しくなれば情勢はさらに不安定化する。

シリアでは2011年、民主化運動「アラブの春」が波及し、アサド政権への抗議デモが全土に拡



アサド氏

大、政権側は徹底的に弾圧し、反体制派との内戦に発展した。「イスラム国」(IS)などの過激派勢力の台頭によって泥沼化し、在英の反体制派NGO「シリア人権監視団」によると60万人以上が死亡したとされる。内戦前の人口の半数以上にあたる約1200万人が難民・避難民となって家を追われ、今世紀最悪の

人道危機とも呼ばれた。近年は、内戦に介入したロシアやイラン、義勇兵のイスラム教シーア派組織ヒズボラの支援を受け、第2の都市アレッポを制圧。各地の主要都市を押さえ、8日朝まで



受けた政権が軍事的優位を確立。主要な反体制派は北西部の一角に追い込まれ、戦線は膠着状態にあった。だが、HTSをはじめとする反体制派は11月27日、奇襲攻撃を仕掛け、第2の都市アレッポを制圧。各地の主要都市を押さえ、8日朝まで



ダマスカスで8日、アサド氏の父の故ハフェズ・アサド元大統領の壊れた像の頭部を踏む反体制派の戦闘員＝AFP



- シリア・アラブ共和国
- 18.5万Km²
- 人口2156万人
- 首都 ダマスカス
- アラブ人 75%
- イスラム教スンニ派
- オスマントルコの支配後フランス植民地になり1946年独立
- 1963年バース党が政権を取る

シリアとロシア

- 1970年 ハフェズ・アサドがクーデターで政権奪取
- 軍と秘密警察を後ろ盾としたバース党独裁体制
- 1980年 ソ連と友好協力条約を締結
- 国内に海軍基地を空軍基地を建設
- 海軍基地は地中海に面する補給修理可能な基地
- 民間軍事会社をここからアフリカ諸国に送り出している
- 2000年ハフェズが死去 次男のバシール・アサドに承継
- バシールはイギリスで眼科医をしており民主化期待

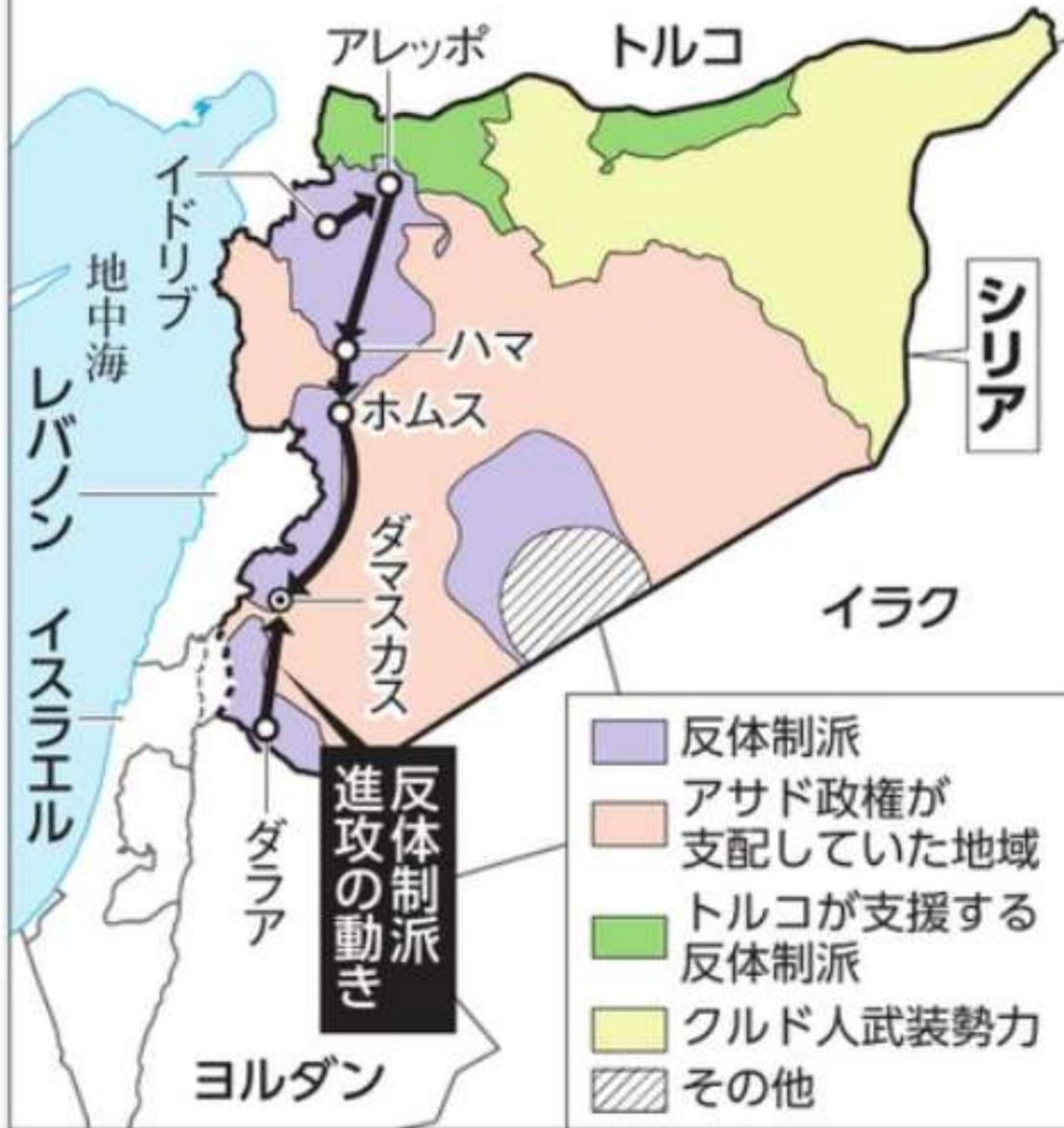
手段を選ばぬ弾圧と避難民増大

- バシール・アサドは父以上に独裁化を進めていく
- ロシア・イラン・ヒズボラの支援を受ける
- 2010年に始まったアラブの春で民主化を叫ぶ勢力が台頭＞2011年にシリア内戦が始まる
- 内戦では100回以上の化学兵器使用が問題になる
- この内戦で多くの避難民が発生 国外に約680万人（半分はトルコ）の難民が流出
- 反政府勢力の中心はアルカイダ系の組織だった

外務省統計は550万人

シリア各勢力の支配地域

米戦争研究所のまとめから



- HTS (シャーム解放委員会)
- > アルカイダ系の反政府組織 (現在はアルカイダとは縁切り)
- 2014年からIS系の反政府組織が勢力を拡大
- 少数民族のクルド解放機構
- > アメリカが支援
- トルコの支援を受けたシリア国民軍
- これらが連合して政府軍と戦った

短時間で崩壊した政府軍

- 11月27日 アレッポの政府軍を追い出す
- 11月28日 オムスに進出する その勢いで南下する
- ロシア軍が空から爆撃をして撃退を試みる
- ロシアはウクライナ侵攻でそれほど力を入れて支援できず
- ヒズボラもイスラエル軍の攻撃で勢力が低下 > 援軍派遣
- トルコからの経済制裁でシリア軍の兵士の給与払えず
- 難民が拡大することで兵士の確保も十分にできず
- 結果的に侵攻を止められず大統領がロシアへ亡命

どのような政治体制を作り上げるか

- 左の人物 シャーム解放委員会議長 ジャウラニ氏



右の人物 バシル氏

2017年にシャーム解放委員会が設立した暫定政治機構の責任者
バシル氏が最初の首相に就任

- 今後他の国内勢力と話し合いをしながら正式な政府を樹立していくことになる
- 人民が安全に暮らせる社会になるには時間が必要

歴史的価値のある世界遺産のアレッポの街並み



シリアに帰っても

- 12月9日 トルコとシリアの国境レイハトル 1日で600人が国境を越えてシリアに戻る > 今後続く
- 今週G7首脳会議が行われ今後の支援方法を検討
- 平和維持軍の派遣や経済的支援をどうするかを協議
- ダマスカス市内で1日3時間しか電気の供給がない
- 食糧支援もWFPは580万人分を毎月送っている
- 水道や道路、住宅のインフラ整備に課題がある
- 帰国しても仕事が無いために経済的に自立できない
- 治安維持を誰がどのようにして行うのか

紛争しか知らない子どもたち

- 内戦が続いていた中で生まれ育つ子どもたち
- チョットした音を爆撃と勘違いして親に抱きつくこと
- 精神的不安定から夜尿症が治らない
- 保健所は1/3しか機能していない
- 現状で医者や看護師がたどり着けない場所も多い
- 教育機関に行けない子どもたちが240万人もいる
- これらの子どもたちがこれからのシリアを作っていく
- その為にも手厚い支援が必要である

ロシア亡命のアサド氏、モスクワなどに約20の高級マンション所有…経済制裁下で親族が資産移転か

タス通信は9日、シリア大統領の座を追われ、ロシアへの亡命が伝えられたバッシヤール・アサド氏について、在露シリア大使館が「確かにモスクワにいる」と認めたと報じた。

英紙フィナンシャル・タイムズ（FT）によると、アサド氏はモスクワ市内や郊外に少なくとも約20件の高級マンションを親族らの名義で所有している。現在は所有物件のいずれかに身を置いている可能性がある。英紙デイリー・メール（電子版）は、アサド氏は英国生まれの妻との間に3人の子供がおり、行動を共にしているとみられると伝えた。

FTによると、所有マンションは2013～19年に購入され、当時の価格で計4000万ドル（約60億円）相当に上る。モスクワ中心部の物件は1243平方メートルの広さがあるという。親族らは、米欧の経済制裁を受けているアサド氏の代わりに資産を管理し、一族の資産を国外に移す役割を果たしてきた模様だ。

ロシアは、14年のウクライナの政変で国を追われたビクトル・ヤヌコビッチ氏ら親露派政治家の逃亡先となってきた。露メディアによると、露下院議員から「アサド氏に市民権を与えるべきだ」との主張が出ているという。

- アサド元大統領はモスクワに着き亡命を認められたと報じられる
- モスクワにはアサド氏の親族が高級マンションを所有しているという
- 資産を海外移転して蓄財していたということ
- 政治家の基本は国民のために働くというもの
- 弾圧して搾り取ってうまい汁を蓄財して何をしていたのだろうか

米軍がシリアのISIS拠点を空爆ー政権崩壊で過激派活性化を警戒

米軍は8日、シリア中部で過激派組織「イラク・シリア・イスラム国（ISIS）」の数十の標的を空爆した。バイデン米大統領は、シリアのアサド政権崩壊がイスラム過激派の復活の扉を開く可能性があるかと警告した。

バイデン氏はホワイトハウスでの演説で「われわれはISISがいかなる空白をも利用して能力を再構築し、安全な避難場所を作ろうとするという事実を明確に認識している」と指摘。「われわれはそのような事態を起こさせない」と述べた。ISISの復活を防ぐ任務の一環として、約900人の米軍兵士がシリアに派遣された。バイデン氏は、その任務は「維持される」とした。

シリアで反体制派を主導する武装組織「シリア解放機構（HTS）」は国際テロ組織アルカイダから離脱した一派で、現在は穏健派を自称しているが、米国などはテロ組織に指摘している。

バイデン氏は8日、「われわれは警戒を怠らない」とし、「誤解がないように言うておくが、アサド政権を倒した反政府勢力の中にはテロや人権侵害という確固たる記録を持つものもある」と語った。米中央軍は声明で、B52戦略爆撃機やF15戦闘機を使用し数十回にわたってISIS指導者、工作員、キャンプなど75余りの標的を攻撃したと表明。

- 政権崩壊したシリアにアメリカ軍が空爆を行う
- 目標はISの拠点
- さらに米軍兵士900名を派遣するという
- イスラエルも政府軍の弾薬庫等を爆撃
- 武器が反政府勢力に渡る危険性を断つため
- 周辺国の動きにもしっかりとチェックする必要がある

イスラエル、ゴラン高原の緩衝地帯を管理下に シリア軍が陣地離脱で

イスラエルのベンヤミン・ネタニヤフ首相は8日、シリアとの間にある占領地ゴラン高原の非武装緩衝地帯を、イスラエル軍が一時的に管理下に置いたと発表した。シリアで反政府勢力が実権を握ったことで、同国と1974年に合意した兵力引き離し協定は「崩壊」したと述べた。ネタニヤフ氏は、イスラエル国防軍（IDF）に対し、ゴラン高原の占領地域から、緩衝地帯と「その近くの指揮所」に進入するよう命じたと述べた。

イギリスを拠点とする戦争監視組織によると、シリア軍は7日、緩衝地帯の内側にあるクネイトラ県の陣地を離れたという。ゴラン高原は、シリアの首都ダマスカスの南西約60キロメートルに位置する岩だらけの高原。イスラエルは1967年の6日間戦争の終盤にシリアから奪い、1981年に一方的に併合した。国際的には承認されていないが、2019年にトランプ米政権が単独で認めた。

ネタニヤフ氏は、シリアのバッシュール・アル・アサド政権の崩壊は「中東における歴史的な日」だと評価。「ダマスカスで独裁体制を敷いていたアサド政権の崩壊は、大きなチャンスをもたらすが、大きな危険もはらんでいる」と述べた。また、シリアで起きたことは、同国と同盟関係にあるイランと、レバノンのイスラム教シーア派組織ヒズボラを、イスラエルが攻撃してきた結果だと主張。イスラエルとの平和な暮らしを望むシリア人に対し、イスラエルは「平和の手を差し伸べる」と述べた。

緩衝地帯におけるシリア陣地をイスラエル軍が管理することについては、「適切な取り決めが見つかるまでの一時的な防衛態勢」だと、ネタニヤフ氏は話した。イスラエルは、アサド政権が保有していたとされる化学兵器の行方を特に懸念している。

- 第三次中東戦争でイスラエルが占領したゴラン高原
- 1981年 一方的に併合
- 国際的には承認されず
- 現在イスラエル人入植進む
- シリアも領有権を主張
- PKO・国連兵力引き離し監視隊を派遣して監視
- 2019年トランプ氏がイスラエル領と認める
- 今回の事でシリア軍が離脱
- その隙を狙ってイスラエル軍が進駐

シリアの病院で発見の多数の遺体、どんな状況だったのか 反アサド政権勢力が説明

シリアの首都ダマスカスの病院で、拷問を受けた痕跡がある遺体が多数見つかったことをめぐり、詳しい情報が明らかになりつつある。

バッシャル・アル・アサド政権を倒した武装勢力は10日、ダマスカスの病院の遺体安置室で、拷問された痕跡がある約40体の遺体を発見したと発表した。

同勢力が公開した、ハラスタ病院の冷蔵室で9日に撮影されたとされる動画や写真では、血のついた白い布で覆われた遺体が積み上げられている様子がみられた。

いくつかの遺体は、顔や胴体に傷やあざがあるように見えた。番号や氏名が書かれた粘着テープも見て取れた。

シリア南部で反体制派として活動してきたグループのメンバー、モハメド・アル・ハジ氏は、「遺体安置室のドアを自分の手で開けた。おぞましい光景だった」とAFP通信に話した。同氏によると、ハラスタ病院の職員から遺体が遺棄されているとの情報を得て、他のメンバーらと同病院に向かったという。同氏は、「発見したことを（反政府の）軍事司令部に報告した。遺体の身元確認を家族ができるように、シリア赤新月社と連携し、遺体をダマスカスの病院に運んだ」と述べた。

遺体がどれくらいの間、安置室に保管されていたのかは不明。腐敗の程度はさまざまだったという。

- 病院職員からの情報
- 首都の病院で多くの遺体を発見
- 拷問された跡がある遺体もあった
- シリア人権監視団は約6万人が拷問を受け死亡したと報告している
- 政治犯の拷問を監督した元高官たちについて、法的責任を問うと表明

民主主義の限界を見るのか

先週話題にしたICC赤根所長の言葉

- 現在あらゆる地域で武力紛争の中で人権侵害が多発
- > 世界で「法の支配」に逆行する流れがあることに危惧する
- ICCは存続の危機に瀕している
- 昨年ICCに対して大規模なサイバー攻撃があった
- プーチンに逮捕状を出した報復として我々裁判官に逮捕状
- ネタニヤフに逮捕状を出した報復としてアメリカでICCと職員に制裁を加えようとしている
- 経済制裁を受ければ世界中の銀行との取引が止まり窮地に
- ICCは国家や団体から独立した司法機関であり脅しに屈することはない > 圧力に屈すれば「裁判所の死」を意味する
- 大国が思うがままに行動しICCに脅しをかければ「法の支配」は崩壊

民主主義という考え方

- 古くはアテネの民主制から始まったといわれている
- スイスの直接民主制が最も進んだ形
- 18歳以上の国民が憲法改正や政策に対しての意思表示を行う権利を持っている
 - > 組織の構成員が最終決定権を持っている
- 第一次世界大戦後のドイツのワイマール憲法が当時最も民主的
 - > ヒトラーの台頭によってその考え方は覆された
- 第二次世界大戦後アメリカを中心に民主化を進める
- 北朝鮮の正式名称 > **朝鮮民主主義人民共和国**
- 「自らこそが真の民主主義を体現している」と主張

多様化する民主主義という考え方

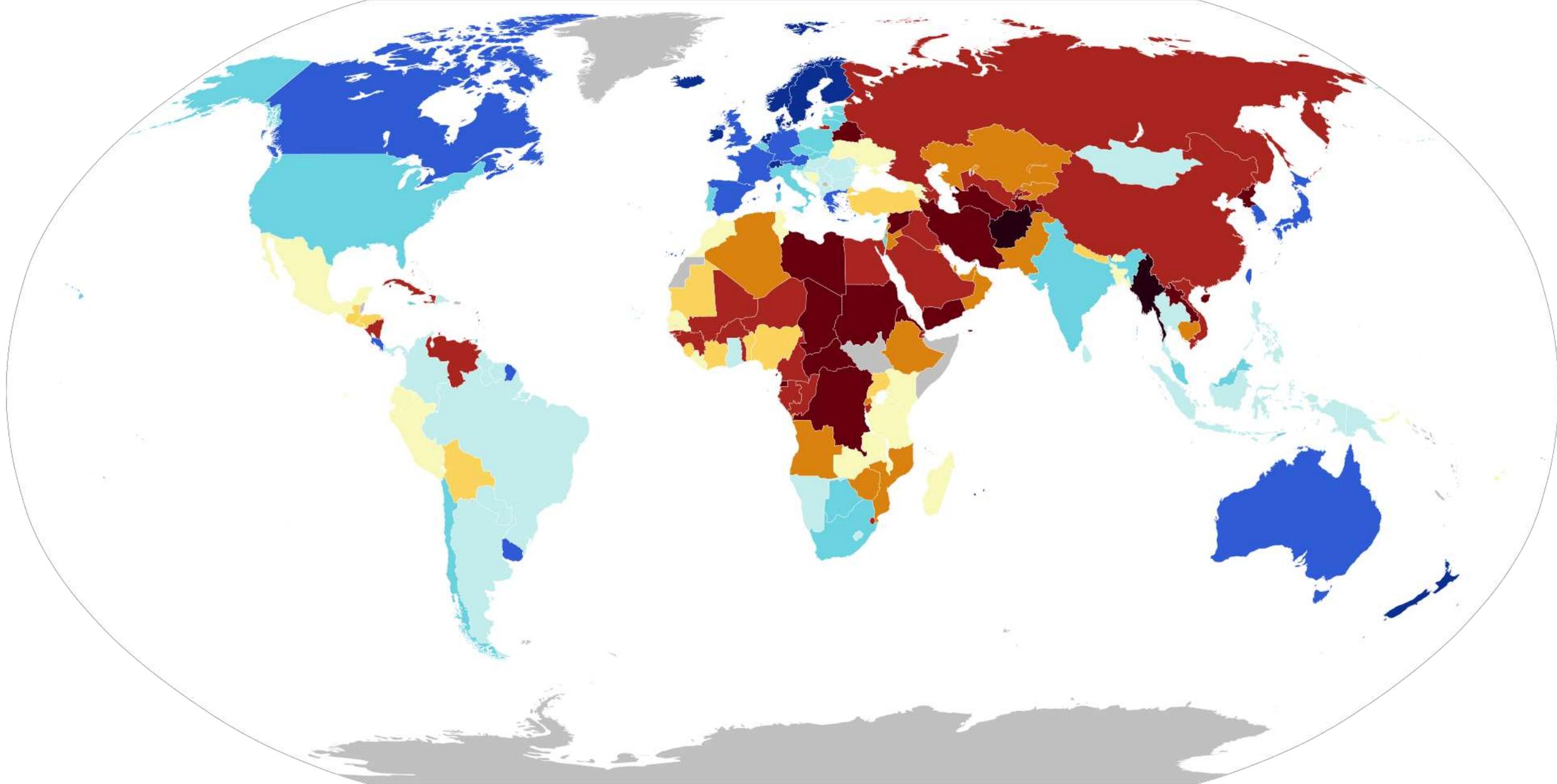
- 民主主義と社会主義は対極になる言葉ではない
- 民主主義 < > 全体主義
- 社会主義 < > 資本主義
- 習近平やプーチン、金正恩も自国は民主主義であるとする
- 他国の人が見ればおかしいと思ってもなかなか変えられず
- バイデン大統領の息子の恩赦 > 反対勢力に貶められた
- 尹大統領の戒厳令 > 野党が国政を混乱させている
- フランス バルニエ首相の弾劾決議 > 憲法の手で予算案通過
- 国民がおかしいと思っても先へ進まないことも多い

民主化を進めたはずなのに

- 第二次世界大戦後欧米の帝国主義の反省から植民地の独立を認める
- >そこで誕生した政権の多くは最初は希望に燃えた人達が頑張って進めようとした
- >クーデターにより独裁政権に代わってく国が増える
- シリア イランのイスラム革命 アフガニスタン 等
- 東西冷戦の終結でアメリカ主導でカラー革命が進む
- ジャスミン革命>アラブの春 オレンジ革命 など
- 現在それらの国が民主化された国になっているか？
- >ロシアのウクライナ侵攻もその影響を受けた結果

民主主義指数 Democracy Index

- ある国の政治体制が民主主義か専制主義化を見るために考えられた指数
- 60の指標から算定 > 政治への参加 人権等
- 完璧な民主主義が行われている > 10点
- 完璧な専制主義が行われている > 0点
- 各国を4つの政権状態(完全民主主義、欠陥民主主義、混合政治体制、独裁政治体制)に分類
- 完全民主主義: 14.4% **独裁政治体制: 35.3%**



EIUによる2023年民主主義指数の地図^[1] 完全民主主義 9.00-10.00 8.00-8.99 欠陥民主主義 7.00-7.99 6.00-6.99 混合政治体制
5.00-5.99 4.00-4.99 独裁政治体制 3.00-3.99 2.00-2.99 1.00-1.99 0.00-0.99 データなし